

人と活動のつながりづくりを応援する

# にしとも広場

好きな世界からつながる  
まちのアート作家5人の出会い

2022  
19号



# つながれば、 ひろがる

アートを通じて様々なフィールドで西区で活動するみなさんと、  
ざっくばらんにお話しました。  
「想いのある人同士が出会うと、つながりがひろがっていく」、  
そんなことを実感する機会となりました。



左から、高野さん、千村さん、加藤さん、田中さん、村山さん



身近な素材で製作した  
千支の飾り

## 高野圭子さん

### 活動内容

トールペイント & クラフト  
フェイスペイント (リリース西)  
にしく名・達の会

### トールペイント定期教室

連絡先：にしく名・達の会 HP問い合わせより  
<http://nishikumeitatsu.town-web.net/>  
場所：藤棚地区センター  
日時：毎月第2金曜日18:00~20:00



## 千村曜子さん

### 活動内容

色んな方と絵を楽しむ場作りを目指し、  
にしとも広場で絵具を作って描いたり、  
落ち葉に描くワークショップを行う。  
また、自身のアトリエでCHIMURA  
Yokoアトリエ (絵画教室) を開催。

連絡先：yokochimuraatelier@gmail.com  
場所：にしとも広場、千村曜子アトリエ  
日時：基本第2・4土曜日  
HP：<https://www.chimura.jp>

CHIMURA Yoko



落ち葉や押し葉を  
動物に見立てて作成したオブジェ

## 加藤友美さん

### 活動内容

「こども達に様々なアート体験を」  
Kidsアート主催・元保育士。  
クレヨン、パステル、木の实、木の枝…  
自由に楽しむアトリエきらきら開講中。



連絡先: babyariel\_15@yahoo.co.jp

場所: 平沼集会所 等

開催: 月1回・土日

Instagram: @kids\_art\_nishiku



自然素材で  
クリスマスカードづくり



ストローで作成した  
ヒンメリ作品



## 田中碧さん

### 活動内容

ビーズアクセサリー・ヒンメリワーク  
西区地域づくり大学校修了生

### ヒンメリ・メリ

連絡先: pegasus59@docomo.ne.jp

場所: にしとも広場

日時: 毎月第2木曜日 午後(基本)



## 村山陽美さん

### 活動内容

フラワーデザイナー  
西区地域づくり大学校修了生  
flowerdesign♪陽Haru主宰  
公益社団法人日本フラワーデザイナー協会講師



### 花音 (かおん)

連絡先: kaon.yokohamanishiku@gmail.com

090-7242-6663

場所: 西区内各施設

日時: 月に1回

Instagram: @kaon.yokohamanishiku



お正月の飾りづくり 参加者のみなさん



## まちのアート作家 5 人の出会い ～対談～

### お花と向き合う時は、 自分だけの時間

**村山:** 子どもが不登校気味になったときに、しっかり向き合いたいと思い退職しましたが、自分もストレスで体調を崩し始めました。これではいけない、自分自身の為に何か始めたいと考えて、思い浮かんだのが、昔講師免許を取ったお花でした。改めて勉強し直し、フラワーデザインの仕事を始めました。

花には人を癒し、心を元気にする力があると実感しています。子どもたちが成長し、ゆとりができてからは、子育て中の人を支援したいと思い、「西区地域づくり大学校」を受講しました。見学先の戸塚区のコまちカフェで「少しでもいいから子どもと離れて一息つきたい」というママのニーズを強く感じ、仲間と一緒に子育て支援ボランティア「花音(かおん)」を立ち上げました。ワークショップを託児付きにすることで、ママたちに癒しの時間を提供し、子育てを応援したいです。

2021年に立ち上げたばかりですが、西区内の各公共施設で月1回、行っていく予定です。



花音ワークショップ 託児の様子

### のびのびと 思い切り表現しよう。

**加藤:** 前職の保育士では、大勢の子どもたち一人ひとりの安全や成長に目を配るため、常に気を張っている状態でした。子どもが大好きなので、退職後も少数人数でじっくりと関わることができる活動をしたいと考えていました。

地域とのつながりを持ちたくて「西区地域づくり大学校」に参加し、同じ受講生と話す中で、自分の好きな

絵を描くことで、子どもとつながろうと考えがまとまってきました。

そこで、2021年から、子どもが自由に画材を選んで表現できる「Kidsアート」を平沼集会所やおひさまプラザを会場に始めました。クレヨンや絵具など沢山の画材を使って思いっきり楽しむ時間は、子どもたちの心の解放にもつながると考えています。



Kidsアート 好きな画材を選んでいる様子

## つくることを通じて、 つながっていく

**田中：**もともとつくるのが好きで、ビーズアクセサリーなどを作っていました。その後ヒンメリというフィンランド伝統の作品と出会い、自分なりに図案を研究し作品を仕上げるようになりました。

手芸と聞くと、時間つぶしのようなイメージがあるかもしれませんが、私は手芸にかかわらず、つくることは趣味の枠にとどまらないと考えています。元々は人と話すことが苦手ですが、集まって一緒に何かをつくることは苦にならないと気づき、手芸を通じた活動をしたいと思うようになりました。

西区街の名人・達人に登録し、開催した講座で出会った参加者とつながり、月に1回の定例会に発展しました。私も西区地域づくり大学校を受講しましたが、ほぼその時に描いたプラン通りに進むことが出来、感謝しています。

実はにしとも広場で開催された千村さんのワークショップに参加して、それをきっかけに改めて絵を習い始めました。



ビーズアクセサリーづくりのワークショップ

## 自分の住む地域との つながりを探して



**千村：**美術館に勤務しながら、作家活動をしています。植物や風景をモチーフにした絵を制作しています。いろんな方と、自然や絵を楽しみたく、絵具を練って作り、押し葉などに絵を描くワークショップなどを開いています。

これまで保育園の絵画指導、地方のアートの学校教育等に関わってきました。地域の中で、子どもから大人まで一緒にアートを楽しむ場を作りたいと考えていましたが、生まれ育った西区なのに、地域とのつながりが少ないことに気づきました。

広報誌(にしとも広場mini)で「スペースを利用できます」という案内を見て、アポ無しでにしとも広場を訪ねて西区街の名人・達人登録をし、動き始めたばかりです。これからいろいろなつながりをつくりたいと思っています。



CHIMURA Yoko 子どもも大人も楽しむワークショップ



リハビリ教室にて、干支の飾りづくり

## 一人の活動から、 まちぐるみの活動へ

**高野**：トールペイントの指導やクラフトづくりを行っています。きっかけは、海外でトールペイントを習った友人の作品を見て習ってみたい!と思ったことです。興味を持って習い続け、西区街の名人・達人に登録しました。

地区センターの自主事業でトールペイントを体験した人たちから「続けて習いたい!」と声があり、今までずっと教室を続けています。

また、それぞれ特技を持つボランティアの有志が集まり、発表の機会を自分たちでつくるために「にしく名達の会」を立ち上げました。年に1度、藤棚地区センターを貸し切って、「西区街の名人・達人まつり」を開催しはじめて、約20年になります。いろんなジャンルのメンバーや地域の方がつながる機会になっています。

また、中途障害者地域活動センターみらい工房西でも、利用者さんの工作の機会や作業で使うステンシルの型紙づくりなど、自分にできるサポートを続けています。長く活動をしていると、思わぬところでつながりが広がるなど実感しますね。

## これから挑戦したいことについて、 教えてください。

**村山**：個人で活動を始めましたが、みんなで協力して

一つのイベントに取り組むのが楽しいです。

花音も、保育士の資格がありお子さんを見るのが得意な方、会計や事務に強い方、お花の仕事をしている方、子育て中の方…いろんなメンバーでやっているからこそ、楽しいのかもしれない。

**加藤**：みなさんのお話を聞いて、どこかストレスを抱えている方がほっとできたり、喋るのは苦手でも癒しを求めている方が、日常から少し離れてアートやものづくりに没頭できる。そこで少しお話ししてつながりができる、そんなことを提供したいと思いました。千村さんのアトリエ、教室にも行ってみたいです。

**千村**：これから始める教室は、「子ども」と「大人」のように、年齢で分けたくないという思いがあります。お互い同じ場にいることでいい刺激になるんですよ。

**加藤**：すごく共感します…子どもたちが自由にのびのび描いている横で、大人は何をしたらいいのか、悩んだりしますよね。大人の方が子どもから気づかれます。

**田中**：私も共感するところがあります。春から絵を習っていますが、絵に集中している時って、誰にも邪魔されない自分にとって幸せな時間なんです。

実は私、村山さんにずっと会いたかったんです。ヒンメリも、ドライフラワーと合わせるととっても素敵になるので、何か一緒にコラボが出来たら嬉しいです。



トールペイント教室のメンバー

**村山:** ヒンメリ × お花は、最近トレンドになっていますよね。

**千村:** みなさんどうやって自身の活動を地域の方に告知しているのか教えてもらいたいです。自分の目線が地域に向いてきたからか、最近、地域の新聞記事が目にとまるようになってきました。今、自分が楽しんで遊んでいることを、何か形にしていきたいですね。

**加藤:** 集客は課題ですね。私も最初は集まるか不安でしたが、回数を重ねるうちに、参加してくれた人から口コミで広がっている気がします。お友達を誘ってきてくれたり。

**村山:** 私も悩んでいます。今の活動は、にこまち助成金を受けて運営しています。ただ、助成金をいただける期間は限られているので、その後も活動を続けるためにどうしたらいいか、今から考えていかなければならないと思っています。

**高野:** 藤棚地区センターで毎年行っていた「西区街の名人・達人まつり」は今は助成金を受けず、自主運営で開催しています。地域の方々へ活動を説明し、まつりのプログラムに広告を出してもらったり、賛助会員を募ったりして運営費を捻出しています。

地域貢献をしたいと考えていらっしゃる企業もあると思いますので、自分たちの活動を熱意を持って伝えることも大切ですね。

**村山:** なるほど！ すごく参考になります。

## たくさんの人と もっとアートを楽しみたい！

**加藤:** 自由にのびのびと描いてもらうためにも、お借りする会場を汚さないように気をつけています。養生や準備を大切にして、気持ちよくアートを楽しんでもらえる工夫をしています。

**千村:** 遊びのように楽しみながら、何か形にしたいで

すね。以前、自分で育てた「藍」を描いたり、毛糸を染めてベストを編んだりしました。楽しかったので、こういったこともワークショップに取り入れたいと思っています。

**高野:** みらい工房西さんでの活動と、地区センターのトールペイント教室では、同じ作品を作るにしても、事前準備の仕方に気を付けています。作品を作る時間配分や、作る人によるペースを考えて、それぞれで楽しめるように工夫をしています。

**田中:** メンバーの間で得意なことを共有していきたいです。メンバーの中にこぎんざしが好きな人がいて、教えていただいています。創作活動したい人が気兼ねなくみんなで集まれるサロンを作るのが、最終的な私の目標です。

**村山:** 活動を始めて、活動をしている人と出会う度に感じるのは、「ご縁って大事だな」ということ。

一人の活動も楽しいけれど、みんなでイベントをやったり、協力してタイアップするのも面白そう！

**高野:** 自分が専門にやっていることと、プラスアルファで興味を持って、習い合えるって面白いですね。みなさんと一緒にコラボできたら楽しそうです！

## 対談の終わりに

対談を行ったのは12月の上旬でした。「みんなで集まったせっかくの機会、一緒にコラボのイベントをやりませんか？」の一言をきっかけに、1月にもう一度集まり、春に向けて「5人のアート広場」を企画することとなりました！

コラボレーションによる壁面展示と、ワークショップを現在進行形で企画中です。紙面を飛び出した5人のみなさんと一緒にアートを楽しみませんか。

## 連動企画のお知らせ

### きてみてやって! にしとも5人のアート広場



#### 壁面 鯉のぼりをつくろう

掲載者5人の共同企画で、にしとも広場の壁面に巨大な鯉のぼりを制作します。子どもから大人まで、鯉のぼりづくりに参加してみませんか。

**期 間** 4月23日～5月21日(予定)

**場 所** にしとも広場

**参加方法** 開館期間 いつでもお越しください

#### 子どもの日 & 大切な人へ贈る ワークショップ

詳しいお知らせは4月頃、ホームページをご確認ください。

**期 間** ゴールデンウィーク  
4月27日～5月8日を予定



## 編集後記

にしとも広場スタッフは、地域の素敵な方とお会いする度に、この人とこの人がコラボしたら面白いだろうなと妄想することがよくあります(笑)

今回取材した5人の方も、ずっと出会って欲しいと思っていたメンバーでした。対談を企画したものの、面識が無い中で集まって、どんな話ができるだろうというスタッフの不安をよそに、それぞれの活動をリスペクトしながら、あっという間につながりが生まれました。

「お互いのことをじっくり話せる、そんな出会いの場があればいい。つながりは自然に生まれ、自由に広がっていく。」そんなことを感じた取材でした。



次号にしとも広場20号は、2022年9月発行予定です。お楽しみに!

### “にしとも広場”ってどんなところ?

にしく市民活動支援センター“にしとも広場”は、人と活動のつながりづくりを応援する場です。「何か始めたい」「活動の場を広げたい」「活動に役立つ情報を知りたい」といったご相談をお待ちしています。



にしく市民活動支援センター  
**にしとも広場**

管理運営：認定NPO法人市民セクターよこはま

TEL/FAX：045-620-6624

**Eメール** ni-shiencenter@star.ocn.ne.jp

**ホームページ** <https://nishitomo-city-yokohama.jp/>

**住 所** 横浜市西区中央1-5-10 西区役所1階

**開館時間** 9:00～17:00

休館日：毎週水曜日・年末年始(12/29～1/3)

**アクセス** 京浜急行「戸部駅」徒歩8分  
相模鉄道「平沼橋駅」徒歩10分

